



相生市SDGsパートナーのご紹介

企画広報課企画係 ☎ 7124

【相生市立 青葉台小学校】

青葉台小学校では、SDGs各開発目標達成に向け、教職員や児童が積極的に取り組みを行っています。主な3つの取り組みを紹介します。

- ①児童会活動において、クリーンボランティア委員会が中心となり、ペットボトルキャップやテープの巻芯の回収、赤い羽根共同募金の呼びかけを全校児童や保護者に行い、資源を大切にしていくことや福祉の心を育てる取り組みを進めています。
 - ②6年生では、総合的な学習の時間に相生市の現状と課題を調査し、相生市が今後、活性化していくために必要な考えを深め、自分たちでできることや周囲へ提案していくことについて学習を進めています。
 - ③校内研修において人権教育の進め方や授業改善についての教職員の研修を進め、一人ひとりの児童が学びを深め、安心して過ごせる学校づくりを目指しています。
- これからも、各開発目標達成に向け、全校一丸となり取り組みます。



あいおいSDGsパートナー
のご登録はこちらから↓



地域課題の解決に向けて

相生市と株式会社ケーエスケーが相互に連携・協力して、協働による活動を推進することにより、地域改題を解決するため包括連携協定が締結されました。相生市と株式会社ケーエスケーは、健康づくり、がん・その他健診対策、生活習慣病などに関する事項について、連携・協力し、地域課題の解決を目指します。



トップアスリートによる指導

双葉中学校で大阪ガスネットワークより、朝原宣治さん、荻田大樹さん、荒川大輔さんが来校され、陸上指導が行われました。ウォーミングアップから走りの基本動作、スタートから加速のポイントなど、トップレベルで培われた経験をもとに、丁寧な指導を受け、指導を受けた陸上部の部員たちは、速く走るためのコツが掴めました。



1 / 6

遊びの中に、ふるさといっぱい

相生公民館では、地域ならではの手作りカルタやすごろくを使った遊びが行われました。カルタと



すごろくには地域にまつわる名所や行事、エピソードが盛り込まれ、遊びながら自然とふるさとの魅力に触れるひとときとなりました。

安心できるまちを目指して

扶桑電通なぎさホールで「令和8年相生市消防出初式」が行われ、扶桑電通なぎさホールの駐車場で消防団員の行進の後、式典や那波中学校・双葉中学校吹奏楽部の合同演奏と、芸能集団「野華」による太鼓演奏が披露されました。また、ペーロン海館付近護岸での消防団による一斉放水も行われました。



1 / 11

公平委員会の委員に就任されました

公平委員会委員の退任により、畠 充治さんが新たに公平委員として就任されました。



畠 充治さん

椿賞

永年にわたり公平委員会委員を務められ、長年の経験とその卓越した知識を生かし、中立的な立場から人事行政の公平かつ適正な意見と、積極的な取組みにより本市の行政に多大な貢献をされたことから、受賞されました。

おめでとうございます。



日谷 聖一さん

